

科目名 放射化学演習

1単位 30時間 昼間部3年 後期 担当講師 小川 雅之

教育目標

2年生で学んだ知識を基礎に、オートラジオグラフィ、放射性核種の利用（分析化学への応用）について学習する。
また、残りの時間は診療放射線技師国家試験問題集放射化学および放射化学講義資料を用いて、国家試験対策のまとめとする。

使用教材 放射化学・放射線化学 改訂4版 前田米藏, 大崎 進 南山堂
診療放射線技師国家試験問題集放射化学（学校印刷物）
放射化学講義資料（学校印刷物）

出欠確認方法 点呼 **試験** 有 **評価方法** 試験

授業概要（後期）

- 1回 オートラジオグラフィ（特徴、マクロ・ミクロ・超ミクロオートラジオグラフィ）
- 2回 "（解像度）
- 3回 "（試料調製法）
- 4回 放射性核種の利用（分析化学への応用、放射分析、放射滴定）
- 5回 "（同位体希釈法）
- 6回 "（放射化分析）
- 7回
- 8回 国家試験対策（放射性核種と壊変現象）
- 9回 "（ " ）
- 10回 "（ " ）
- 11回 "（原子核反応、放射性核種の分離）
- 12回 "（放射性核種の分離）
- 13回 "（オートラジオグラフィ）
- 14回 "（放射性核種の利用）
- 15回 "（標識化合物）